

(参考様式4)

事業所名 グループホーム菜の花 清田館

## 目標達成計画

### R4.3.18 札幌市提出

作成日: 令和4年3月5日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 20	地域では高齢者世帯や単独世帯が多く、高齢化が進んでいる。また、在宅サービス職員から高齢者虐待が発見されるケースがある。	コロナ禍においても事業所と地域が繋がりながら安心して住み続けるよう、地域資源のひとつを目指して、認知症や活動内容を発信することにより理解や周知を図ることができる。	・ 菜の花通信の発行回数の増加(年3回)	令和4年4月 ～ 令和5年3月
2	9 15 17	コロナ禍継続の中、ご家族が面会に来訪できていない。また、介護職員人員不足のなか、意見や要望を伝える機会が少なく、気軽に出来ていない。	目に見える形で報告や意見交換したり、電話対応に時間をかけることで、ご家族が安心できる環境を継続できる。	・ スカイプによる運営推進会議または家族会開催 ・ 管理者への電話相談窓口の設定、紹介	令和4年4月 ～ 令和5年3月
3	36 45	長期化しているコロナ禍であり、入居者様の馴染みの人に会うことや外出機会が確保できていない。	入居者様の安全を第一とし、感染状況にもよるが、地域やご家族との関係性が継続できるような、コロナ禍に対応した、アクティビティを実施する。	・ 馴染み人への手紙やメールのやり取りを支援 ・ 少人数、短時間、密を避けた場所への外出レク開催	令和4年4月 ～ 令和5年3月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。